

学力向上に効果のある取組事例

佐伯市立蒲江翔南小学校

②思考力、判断力、表現力等の育成

グループ学習

・協働的な問題解決

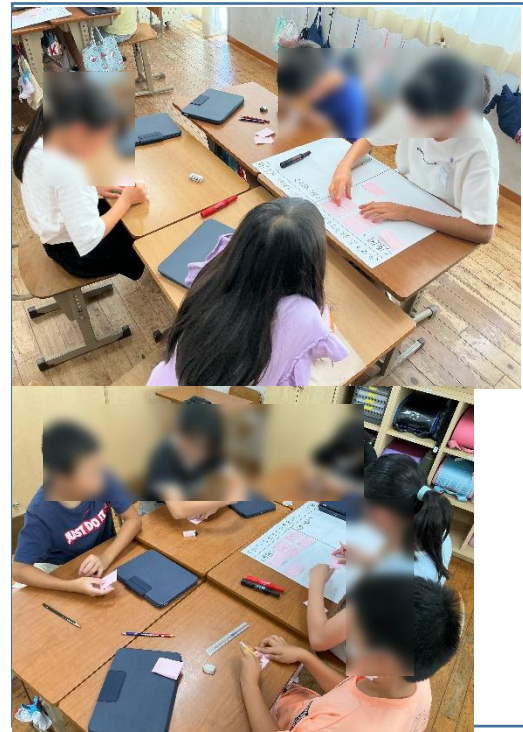
課題解決において必要な情報の読み取りや整理をグループ(班)ごとに行い、互いの考えを共有・練り上げる場を設定。

・表現力・自信の育成

少人数グループで意見を出し合うことで、自分の考えを深めたり分かりやすく伝えたりする力がつき、学習への自信向上につながっている。

・学びの保障

全体の場合での発言が苦手な児童も少人数であれば発言しやすく、主体的な参加と深い理解が促されている。



個の指導の充実(T・Tの活用:4～6年)

・机間指導と迅速な手立て

複数指導体制(T・T)により、学習に躓いている児童のSOSを見逃さず、タイムリーで適切な支援・声かけを実施。

・心理的ハードルの低下

複数の教師が関わることで、児童が「分からない」と素直に質問しやすい温かい学習雰囲気形成。

・指導の振り返りと改善

児童の観察・見取りを複数の教師で共有・分析し、指導方法の工夫や授業改善に継続的に活かしている。

